

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2002年9月12日から2014年12月31日までに肝細胞癌に対し、初回治療として治癒切除を行なった421症例		
②研究課題名	肝細胞癌切除例における漿膜浸潤の予後に与える影響の検討		
③実施予定期間	2017年2月～2017年12月		
④実施機関	静岡県立静岡がんセンター		
⑤研究代表者	氏名	岡村行泰	所属 静岡県立静岡がんセンター肝・胆・膵外科
⑥当院の研究代表者	氏名		所属
⑦使用する検体・データ	診療録		
⑧目的	本邦の肝癌取扱い規約において、肝細胞癌の漿膜浸潤は、病理所見のひとつの項目として記載がされていますが、腫瘍進行度を決めるT因子には含まれていません。一方、UICCの腫瘍進行度分類では、肝癌取扱い規約のS ₂ 以上はT4に扱われ大きな違いがあります。肝細胞癌において漿膜浸潤が、予後に与える影響について検討を行います。		
⑨方法	診療録より必要な情報を収集し、以下の2つについて評価を行います。 1. 肝癌取扱い規約の漿膜浸潤(S ₀ -S ₃)の、予後に対する至適cut-offについて 2. 漿膜浸潤が、肝細胞癌術後の予後(生存・再発)に与える影響について		
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2017年2月28日	
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。		
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。		
⑬知的財産権	知的財産に関する権利(特許権等)は、静岡がんセンターに属します。		
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。		
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。		
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話 055-989-5222(内線3379)
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。		

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長